

2019年3月26日発行

エコ・リサ通信

第 106 号

特定非営利活動法人

埼玉エコ・リサイクル連絡会広報

NPO 法人埼玉エコ・リサイクル連絡会 設立25周年記念交流集会 2019 報告



平成 31 年 2 月 23 日（土）大宮ソニックシティ 4 階 402 集会室において、NPO 法人埼玉エコ・リサイクル連絡会設立 25 周年記念交流集会 2019 が 62 名の参加のもと開催されました。

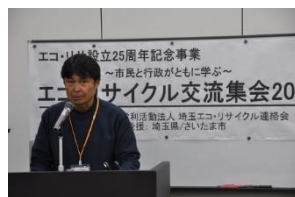
基調講演 報告

海から見る地球～プラスチックだらけの太平洋～

テクニカ海洋研究所代表 環境活動家 武本 匡弘氏

40 年のキャリアのプロダイバーとして、5 年前から太平洋航海プロジェクトを立ち上げ気候変動の調査などの活動をしてこられた中、プラスチックごみが海にあふれて航海にも海洋生物にも危険をもたらしてきている近年の海の様子を映像によりお話しく下さいました。

武本さんは、ヨットでマーシャル諸島など太平洋の中心まで、これまでに 120 日程度、一回の航海が 50～70 日間の航海調査をされています。昨年の父島からマーシャル諸島に向かった航海は 4500 km、風の力だけですから 24 日間かかり、一般の航路でないため他の船に会わないだけでなく鳥も見かけないその間、毎日目にするのは、ペットボトル、プラスチックのバケツ、浮き球などの大量のごみだったそうです。これは大変なことになっているなど。大きなごみがヨットに当たると、とても大きな音がし身に危険を感じるということです。



海洋汚染…日本からも広島のカキ養殖に使用される竹管・まめ管と呼ばれるプラスチックの管がグアム島にも流れ着きます。一つのいかだに 2400 本も使用されており、世界中に毎年 9000 万本が流出しています。ペットボトルのキャップは、日光や波の力で細かくなります。これをヨットの上からプランクトンネットというもので採取し、すぐその場で電子顕微鏡で見ると、すごく小さい 0.0 数 mm の蟹のプランクトンも混じって見え、プランクトンの数よりマイクロプラスチックの数のほうが多くなっていることがわかります。相模湾で採取すると黒いカーボングミ、オイルですが、黒いものが海老にくっついてるのがわかります。それを人間が食べているという、深刻な状況になっているということです。ほとんどの日本人の体内で検出されるであろうと言われています。



海を知る活動…東京湾と相模湾で 8 メートルのカヌーで体験乗船会を行っています。乗船した人には必ずプランクトン採取を行い、顕微鏡で見てもらいます。また海岸で散歩しながら、海洋生物を観察します。漂着海藻で海藻押し葉を楽しむ海岸ウォーキングも開催します。約 30 年続けている海岸観察会は藤沢市と鎌倉市の市と教育委員会が後援してくれており、のべ 4 万人が参加してくれました。まずは、「海に来てね。」ということです。

（報告者：大前万寿美）

海洋プラスチック問題が私たちに及ぼす影響

容器包装の3Rを進める全国ネットワーク 副運営委員長 中井八千代氏

日本で一番汚い湾はどこでしょうか？正解は東京湾。ちなみに2位は大阪湾。川が人口密度の高いところを通して流れ込んでいるからです。東京農工大高田秀重教授が東京湾で釣ったカタクチイワシ64尾を分析したところ80%のイワシにプラスチック片が検出されました、というように、次々とクイズを出しながら、容器包装によるごみ問題と対策についてお話しくさしました。



海洋漂着ごみの問題…海岸に打ち寄せるごみの7～8割は人工芝やペットボトル、プランター、洗濯バサミ、漁具などのプラ製品です。古くなって欠けたプランターなどは処分しましょう。日本海の漂着ごみは、韓国や中国の占める割合が高いですが、太平洋や瀬戸内海はほとんどが日本のプラスチックごみです。環境省の海洋ごみの実態把握調査によると、日本周辺海域では、北太平洋の16倍、世界の海の27倍のマイクロプラスチック(個数)が存在、日本周辺海域はマイクロプラスチックのホットスポットと言えます(九州大学磯部教授)。

脱プラスチックへの世界の動き…米・ロサンゼルス等の自治体、加・バーナビー、伊・フレンツェの市役所や公共施設、英の省庁では、税金でペットボトルは購入しないようになってきており、オーストラリアのバンダヌーン市では、街のいたるところにスタンドタイプのフードのついたおしゃれな冷水器や、消火栓に給水蛇口がついているものなどが設置されています。欧州委はストロー、トレイ、食器、マドラー、レジ袋など10種の使い捨てプラ製品を禁止。EUは2018年、使い捨てのプラスチック容器・包装を、代替品に切り替えることを義務化する「プラスチック戦略」を法制化。同時にEUは加盟国に対し、2025年までに使い捨てのプラスチック製飲料ボトルの90%以上を回収するよう義務づけました。

市民提言ーレジ袋の有料化を法制化しよう！…レジ袋は60か国以上で禁止もしくは有料化しています。

市民提言ーデポジット制度で散乱防止を！…若い人はデポジットという言葉も知らないことが多く、ビール瓶のみ機能している制度ですが、戻せばお金が返してもらえるのであれば散乱ごみ防止に役立つことがカナダのデータでも分ります。デポジットを行っているリッチモンド州はサニーア州・ナイアガラ州より散乱ごみが極端に少なくなっています。

EUで進むサーキュラー・エコノミー(循環型経済)…日本でも取り入れないと、これから欧米に対抗できなくなる重要な思想です。これまでの資源循環の効率化だけでなく、石油等の原材料に依存せず、既存の製品や有休資産の最大限の活用などによって利益を生み出す経済システムです。欧州委では家庭ごみのリユース・リサイクル率を2030年までに100%にするという高い数値目標が掲げられ、レジ袋やプラスチック容器のリデュースも推進されています。今あるプラスチックを何度もリサイクルする。100%リサイクルすることになれば、添加物を減らすなどして不純物を減らし質の向上が求められ、使い捨ての雑多なプラスチックは統一された品質のものになるでしょう。

日本でも削減の動き…「祇園祭ごみゼロ大作戦実行委員会」は、平成25年度より、使い捨て食器をリユース食器(トレイ、カップ)に切り替える活動を展開し、ごみを1/4減らしました。

国は微細なマイクロプラスチックなどの海洋ごみ対策を強化するため、①レジ袋は、有料化する。②使い捨てプラスチックの25%を削減する。③リサイクル率を高め、熱回収も含めてリサイクル率を100%にする。などの「プラスチック資源循環戦略素案」を発表。しかし①レジ袋の有料化をいつからするのか。②25%削減の基準年が不明。③リサイクル率に熱回収を入れている国は無い。など問題山積です。

国に先駆け、今自治体も頑張っていて、2018年7月、SDGsの推進に向け、「かながわプラごみゼロ宣言」、2018年12月、京都府亀岡市「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」、2019年1月、大阪府、大阪市もG20開催地として「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を発表。

私たちは氾濫ごみの責任を事業者がしっかり担ってほしいと思っています。国がぜひ、氾濫ごみ0をめざし、ペットボトルのデポジットを制度化してほしいと思います。私たち自身の物質的に豊かな暮らしを見直し、大量生産依存型社会でなく、持続可能な循環型社会&社会的コストを最小化できる社会への転換をめざしましょう。

(報告者:大前万寿美)

市民団体活動発表交流会

桶川炭の会 20 年の活動から ―その現状と今後―

桶川炭の会 今井正文氏

「エコ・リサイクル」と炭の会がどうつながるのか・・・、自分でも少々消化不良気味ですがお話しします。

桶川炭の会は発足 20 年、桶川市川田谷小学校に隣接した雑木林をフィールドに活動しています。会員は 20 名ほどで、発足時からの方は数人になっており、私も含めてほぼ全員が還暦を過ぎている年代で、毎月第 1、第 3 土曜日に活動しています。また、整備で伐採した竹を竹炭に加工し、ふれあいフェスタや市民まつりなどで販売して、活動資金に充てています。

発足当時、炭を焼きたいという声があがり、長年手入れされずに常緑樹やササなどが密生し、1 メートル先も見えないようなうっそうとした雑木林を、のこぎりや鉋など非近代的な道具で切り開き、下草刈り作業を続け、昭和 30 年代以前の景観:「コナラの林で、遠くを見渡せるほど下草がない空間だった雑木林＝ヤマ」を復元し、近隣の間伐した竹で炭を焼いています。

景観の維持もエコであると考え、桶川炭の会の活動はエコ・リサイクルとつながってくるような気がします。

雑木林をきれいにすると変化が起き、半日陰で育つ植物が育ってきました。希少なフデリンドウは 800 株、そのほかシュンラン 20 株、ギンラン、采配ランなど、さまざまな可憐な花が自生するようになりました。みなさん、ぜひ見に来てください。また、お子さんも含めて多くの方に遊びに来ていただいたり、活動に参加してもらえよう、広報していきたいと思っています。

(報告:清水 桂)

23 年間の活動取組みと現状

北本市ごみ減量等推進市民会議 会長 谷津英治氏

北本市ごみ減量等推進市民会議の会長の谷津英治でございます。

北本市は東京から 50km 圏内で宅地開発が進み、現在の人口は 66、599 人です。ゴミの最終処分場がなく、平成 35 年からは鴻巣市、行田市と共に新しく鴻巣に施設を作り、処分する予定です。人口 7 万を超え増大するごみ量、経費の抑制を目的に、当時の市長が平成 7 年にこの市民会議を発足させました。

23 年たって、ゴミに対する取り組みが少し薄れてきているので、原点に立ち返り、活動していこうとしております。

組織は 5 委員会、8 支部、市民団体、業界団体、行政から成り、役割分担を三者が担っております。①ごみ減量市民会議②自治会③市です。減量会議は市民の立場で、市とのパイプ役を務めています。



自治会は集積所管理、巡回をしております。

現在の活動は総会、推進員会議、市民大会、研修会が 4 本柱で出前講座なども実施しています。ごみ処理施設見学バスツアーや公民館祭りでの啓発活動も行っています。

今後の啓発は「ごみ減量」「雑紙リサイクル」に加え、「食品ロス」、「3R とは」などを行っていく予定です。

(報告:原田 史)

ソーラーシェアリングの勧め

所沢市 河登一郎

○ソーラーシェアリングとは、地上から 2～3m に細長い太陽光パネルを隙間を空けて設置し、その上では太陽光発電を・下では農業を行う事業です。

○植物には「光飽和点」があり、夏の直射日光は強すぎるので、太陽光を 1/3 ないし 1/2 ぐらい遮断しても収穫量は下がらない植物が多いのです。日陰での農作業は楽というメリットも。

○収益も、最近では東電の買取り価格が大幅に低下はしましたが(ピーク時:48 円/kW→2018 年度:18 円/kW)、粗利は農業より 5～10 倍もあります。もっとも、初期投資の償却などコストもかかりますので、収益は大幅に低下してはいますが。



創業
昭和3年 **珍来**

www.chinrai.co.jp

- 少子高齢化によって最近増えてきた「耕作放棄地」対策として、「農業の収益アップ/若年層の参加」などの効果もあります。
- 農水省も評価/奨励していますが、各地の農業委員会には積極的に認めていないところも。例えば千葉県では大々的に認め、既に合計 50 基;10 メガワット以上のソーラーシェアリングが稼働しています。埼玉県では未だに数えるほどしか実績がありません。
- 私たち「(社)所沢市民ソーラー」では、農家のご協力を得て、この度 47.8kW のソーラーシェアリングの建設を企画しています。初期投資は約 700 万円で、順調に行けば今年の 8 月には完成・稼働開始予定です。

「草加・八潮地域の身近な自然を守り、次世代に引き継ぐための活動」



埼玉県生態系保護協会・草加・八潮支部 副支部長 菅 藤男氏

15、6 年前まで、草加市内では身近な生きものが、田んぼ、屋敷林、河川、用水路などの水辺や湿地などに多く見られたが、近年、都市化などで生きものが暮らす場所が多く失われた。「自然を失うことは地域文化を失う」との考えから、自然の多様性を守り、次世代に伝えていくという思いを基に、少なくなったが自然の中でひっそりと生きている生きものを守り、いなくなった生きものを呼び戻す活動を小中学生や環境団体、行政と協働して実施している。活動拠点のあやせ新栄ビオトープや古綾瀬ビオトープでは、毎月 1 回、草刈、水路清掃、貴重種保護、外来種駆除等の作業や水質・生き物調査や小中学校の環境教育や市民向け観察会も行っている。また、葛西用水(青柳地区)に生息するキタミソウ(希少種、シベリア原産、北海道北見で 1901 年に発見された。直径が 2mm 程の白い花が咲く)を守るため、放置ごみ収集、ヨシ刈り取りや水位確認、生息場所の調査・補修や近隣小学校や市民向けの観察会を定期的に行っている。さらに、外来生物対策としてサクラの外来害虫「クビアカツヤカミキリ」の駆除活動(監視パトロール)を実施している。最近ではシギ・チドリなど鳥類生息地の柿木田んぼに計画された工業団地に対し生息地保全を行政に申し入れた。結果、団地内に自然公園をつくることになった。今後も自然を守るために声を上げることもやっていきたい。(活動内容は、「草加・八潮支部ニュース」を参照)

(報告:瀬田 恵之)

NPO 法人さやま環境市民ネットワーク(略称、さや環)の活動概要紹介

土淵 昭

＜団体の概要(2018 年 3 月末現在＞

- 会員数は個人、団体、事業者を含めて 167 名、予算規模は 750 万円/年、理事 14 名、監事 2 名。
- 活動組織は本部、リサイクルプラザ一部受託事業、川、緑、ごみ減量、温暖化対策の 4 分科会。

＜組織運営の在り方＞

- 狭山市とは独立した団体だが、市とは密接な関係を持って協働活動をしている。
- 活動資金は会費の外に市からの委託事業収入が大部分。
- 事業収入の内訳はリサイクルプラザの一部運営受託事業、数回行う野外講座及び、15～18 回行う環境講座の受託費、児童・生徒向けのエコライフ DAY(年 2 万人以上)の費用。

＜本部の活動＞

- 総会・運営委員会の企画運営、広報誌の発行、ホームページの管理運営。
- さや環独自の活動として、環境ウォーク、環境団体交流会、環境サロン、A プロジェクトがある。

＜各分科会の活動＞

- 緑、川、ごみ減量、温暖化対策の各分科会はそれぞれ独自の野外活動や企業の見学会の外、公民館を通じて講演会等を 2018 年度は 18 回開催した。



読売旅行

読売旅行「あなたの街から」いい旅 いつも これからも

TEL 03-6859-4343 FAX : 03-6859-4433

石坂産業(株)は埼玉県入間郡にある産業廃棄物中間処理業者です。20年前に所沢のダイオキシン騒動にまきこまれ、その後に30才で父親から社長を引き継いだ石坂典子さんは「永続企業にする」ことを目標に地域に愛される産廃業者を目指してきました。東京ドーム4個分の敷地の中には、資源を生み出すリサイクル工場だけでなく、くぬぎの森、農園、交流プラザなどがあります。また、都心から1時間のこの場所で、20人以上の地権者の協力の元、環境教育フィールドとして三富今昔村を運営しています。その中には日本生態系保護協会の「里地里山PJ」にもなっている広大なくぬぎの森があり、1300種もの動植物が生息しています。100年後につなぐ里山保全の取組です。



「廃棄物処理」「地球温暖化」、「生物多様性」と世界三大環境問題に取り組んでいます。2011年10月施行の環境教育促進法の人材認定事業の初の民間企業で、ESD(Education of Sustainable Development)教育の実践事業者として注目を集めています。地域の人だけでなく、全国から、また世界各地から見学者が訪れ、政治家や、大使、経営者、学生など様々な人々が様々な角度で関心を寄せています。工場内には、SDGsのマークも掲げられ、地域貢献にとどまらず、国際的な視野での取組みにも意気込みが感じられました。



壁面緑化:多種多様な植物が植えられていて、今まで見たことのない斬新な植栽です。四季折々で楽しめそうです。

海洋プラスチックごみ問題への対応について

～ 川の国埼玉からプラスチックごみを海に流さない ～ 海洋プラスチックごみ問題については、海岸や外洋など海だけの問題として捉えられがちですが、街中で発生したプラスチックごみが河川を通じて海に流れ込むものが大きな要因となっており、その解決には陸上での対策が重要です。

埼玉県は内陸県ですが、県土に占める河川の流域面積の割合が日本一の「川の国」であり、積極的な対策を行うことが求められます。

1 埼玉県プラごみゼロウィーク

県では、県民一人一人がプラスチックごみの問題を身近な問題として捉え、プラスチックごみの排出抑制と、自然界に排出されてしまったプラスチックごみの回収を主体的に行うことを促すため、「埼玉県プラごみゼロウィーク」を実施します。

期間：国が定める「海ごみゼロウィーク」※¹の期間にあわせ、5月30日（ゴミゼロの日）から6月8日（世界海の日）※²までとします。

ただし、地域の実情により、この期間を標準として適切な期間を選定していただいて差し支えありません。

※1 日本財団が行っている海洋ごみ対策ムーブメント「CHANGE FOR THE BLUE」と環境省が連携し、一斉清掃活動を実施する運動。

※2 海を讃え、海の恵みを賛美する機会と、また、その本来の価値に感謝する時で、2008年の国連総会で毎年6月8日とすることが決定。

内容：地域で開催されるプラスチックを含むごみ問題に関する啓発活動及びごみの集団回収イベント（クリーン作戦）への積極的な参加をお願いします。

2 埼玉県地域清掃活動団体登録制度

県では、自主的な地域清掃美化活動を行っている団体を登録し、ホームページで紹介する「埼玉県地域清掃活動団体登録制度」を設けています。

自治会や学校、事業者など、様々な団体に御登録いただいております。現在は県内で約700の団体が活動しています。今年度は、県と「包括的連携協定」を締結している埼玉縣信用金庫の33支店を新たに登録しました。

今後も、活動団体の登録を募り、活動内容の紹介や清掃物品の提供等の支援を行うことで、地域における清掃・美化活動の促進を図っていきます。

【埼玉県地域清掃活動団体について】

登録の要件は？

構成員が5名以上で、年1回以上活動していること。

登録すると？

県のホームページで紹介します。また、清掃活動で使う軍手、ごみ袋を提供します。



登録方法や現在活動中の団体などの情報は、県ホームページからご覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0507/seiso/kigaru.html>（「埼玉県 地域清掃」で検索）

講師派遣事業報告

グリーンコンシューマー委員会では、さいたま市シニアユニバーシティからの講座依頼を受け「グリーンコンシューマー初級編」を6/20、7/2、7/5、7/6、9/4に開催、各会場での受講生は合計約360名、皆さん真剣に講義を受けておられました。

講師は岩田京子、宮田尚美、大前万寿美、同じテーマで3人が講座をするのは初めての取り組みです。受講生全員になるべく同じ条件となるように『グリーンコンシューマー10原則』を基本にそれぞれの講師の特徴を資料に盛り込んで5回講演しました。

50年前の生活から現在の生活や私たちを取り巻く環境を振り返り、「増えているもの」として、人口とごみ、二酸化炭素による温暖化、フロンによるオゾン層の破壊、酸性雨による森林の立ち枯れ、気温の上昇など、「減っているもの」として、資源の枯渇、生物多様性、きれいな水・大気・土壌、様々な環境問題そしてAIの発達で得たもの、自然エネルギーへの転換についてふれました。

グリーンコンシューマー10の原則をベースに私たちは何をしたら良いのか？昔は当たり前だが、現在は無くなってしまった物や何が本当の幸せにつながるかを説明。

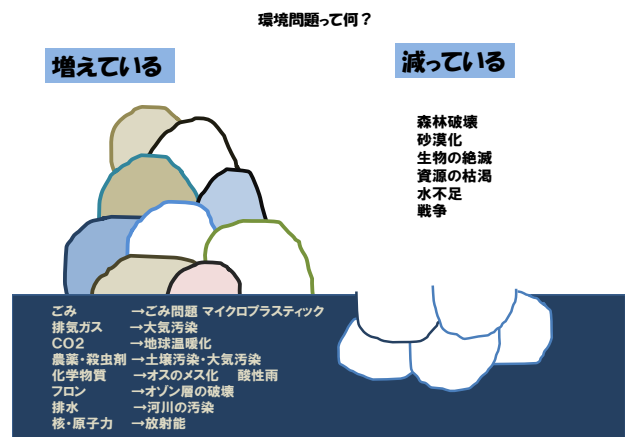
ビニール傘 vs 布傘では傘布と骨は分別して傘布はリメイクして再利用し骨の部分は廃棄。モンゴルでのトイレ事情体験を交え日本でも災害時に役立つおしゃれなエプロンスカートなど便利なりサイクルグッズをご紹介します！

グリーンコンシューマーは石けんを選ぶでは、昔ながらの石けんを使えば衣類の柔軟剤は不要となり安心なお洗濯が出来ます。合成洗剤の使用は控える事。柔軟剤を含んだベトベトしたほこりが洗濯槽や排水ホースを詰まらせます。

最後に3Rでとどまらず、エコ・リサの求める3Rから5Rを説明。子ども達から借りている地球を傷つけてしまった私たちが、どうしたら綺麗な地球を渡すことが出来るか、明日からの実践を参加者に発表をしてもらい締め括りました。

参加者アンケートより（一部抜粋）

- ・ゴミを出さない工夫の大事なことがわかった。
- ・プレゼンの詳しい資料が欲しかったです。
- ・身近な商品を見直すきっかけになりました。
- ・消費者ばかりに分別を求めるのはおかしい。
- ・身近な生活の見直しになり、傘布の再利用は実践します。
- ・地球環境のために洗剤を考えます。



参照 グリーンコンシューマー10原則 <http://www.green-consumer.org/old/10gensoku.htm>

(報告：宮田尚美)

税理士法人 T&M ソリューション

毎月第2水曜日は「税の無料相談日」お気軽にお問い合わせください！

お問合せ ☎ 03-5829-9664 E-mail info@tms.or.jp

NPO 法人 埼玉エコ・リサイクル連絡会 第 15 回 通常総会のご案内

日 時：2019 年 5 月 16 日（木）午後 1 時～（予定）

会 場：武蔵浦和コミュニティセンター 第 6 集会室

記念講演「“フードバンク”という仕組みが、地域でどう役に立つのか！」

講師 NPO 法人フードバンクネット西埼玉 理事 黒田 和代 氏

最近よく話題になるSDG s に絡めて、環境やエネルギーの問題に関わる部分を主に、フードバンクの仕組みが地域にあると、どんないいことがあるかについてお話ししてもらいます。

グリーンコンシューマー委員会からのお誘い

グリーンコンシューマー委員会では、タンスに眠っている着物を何とか活用できないかと、ただいま試作品を作成中です。

絹で織られた紬は着心地もよく、バッサリ鉄で上下に切り離し、ジャケットとスカートに。肌触りの良い羽織は上品なブラウスに変身。少し黄ばんだような襦袢も、ほどいてザクザク縫えば、高級感あふれるパジャマやステテコに再活用できます。

ちりめんの着物が、どんな体形の方にも対応できそうとか、試行錯誤しながらの活動ですが、ご興味のある方はぜひグリーンコンシューマー委員会で一緒に着物リフォームを楽しみませんか？



**ゴトーグループ**
快適な環境づくりのお手伝い。
村岡営業本部 ☎048-537-0555
ゴトーグループ <http://www.510goto.co.jp>



一般
社団法人 **繊維リサイクル協会**

<http://tera-jpn.or.jp/index.html>

司法書士竹内啓修事務所

お問合せ ☎048-963-6055 不動産・商業登記全般

編集後記：エコ・リサ通信 106 号、2019 年・NPO 法人埼玉エコ・リサイクル連絡会設立 25 周年記念交流集会のご報告です。ホームページに詳細な報告をしているので是非ともご覧ください。轟 涼